

津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

津房地区の皆様へ
まちづくり協議会の事務局は
月・火・木の週三日開いています
ご意見などお寄せ願います。

津房ふれあい大運動会 開催します！

全国各地で殆どのイベントが開催中止となり、生活の潤いが乏しく、みんな悶々とする日々が続いていますが、地区最大のイベントである津房小学校と地区民の共催の『津房ふれあい大運動会』は恒例どおり9月27日(日)に進行されます。

但し、市内外でコロナ感染者が散発的に出ている状況が考慮され、運動会は半日で切り上げるようにとの行政通達が津房小学校へ届いていることから、去る8月3日開催の関係団体代表による実行委員会の協議では、この通達に沿った簡素な内容で開催するべしとの結論になりました。

児童たちの競技についてはほぼ例年通りですが、地区民の参加競技は3密とならない3競技のみに絞り込み、午前中ですべて終了することになります。

全校上げて鍛錬を重ね、地区民の前でその成果を発表する津房っ子たちを称えるため、また、日ごろ無沙汰の他集落の知人との旧交を温めに大勢の方が参加されますよう。(時節柄、会場ではマスク着用のマナーを守りましょう)

なお、当協議会は恒例のモチマキ(但し今回は袋に入れて手渡し)や賞品提供を通じて盛り上げに一役買います。



昨年の運動会



今期事業の進み具合

今期の事業計画をほぼ例年通りの内容で策定したことを前号でお知らせしましたが、その後も各地で新型コロナウイルスの感染者が続出しており、その対応策の基本である『三密回避の励行』が求められる状況より、ほとんどの事業に着手できず、先延ばしとなっています。

原計画に従えば既に実施中の時期である高齢者ふれあいサロン、あんしん生活キットのデータ更新、津小グラウンド整備など、いずれも主要な事業のすべてが中断中で、関係団体のみならず、当協議会の関係役員にはたいへん「やきもき」する日が続いています。

一方、マスクミ報道や行政から発せられるあらゆる情報を見ても、昨年同時期のような平常状態への復旧は当然見込めないという悲観的なものばかりであることから、事業の着手順の入れ替え、実施事業の大胆な取捨選択を伴う大幅な計画変更を余儀なくされています。

事業の展開遅れを挽回するために、昨年までは大幅に異なる変則的な順序や時期にご協力をお願いすることになりましたが、区長各位をはじめ、各種団体役員や住民各位には予めのご了承をお願いいたします。



ふれあいサロン



柵の
維持管理



津房
探訪ツアー

これから取り掛かる事業です(去年の写真)

地区公民館の清掃業務を受託しました

津房地区公民館は市直轄の施設で、日常の館内清掃は社会教育指導員が兼務し、外構を含めた全体的な月1回の清掃については行政直轄のかたちで地区の女性有志グループに担当願ってききましたが、ことしから、月1回の全体的な清掃業務分については市のルールが変更され、第三者への委託業務とする方式になりました。

当協議会は公民館の一部を事務所として借用中の身であることから、今期事業計画にはなかった事項ですが、急遽、前記の第三者として当業務を受託することにしました。

事後報告ですが、会員各位へご報告いたします。

なお、津房地区公民館だよりで幾度か紹介された通り、典型的な3K(「きつい」「きたない」「きけん」)の作業にもかかわらず永年に亘り引き受けて来られた女性有志グループへ実作業を再委託し、引き続きご協力頂きます。

大掃除中の女性有志グループ →



↑ 木工工房メンバー
作品例(七つ道具入れ) →



木工工房へのお誘い

当協議会の事業の一項として、地元の資源である木材を使った特産品づくりや、高齢者をサポートするツールづくりなどを行う木工愛好者グループ(ニックネーム『あんき工房』)を編成し、イチヨウのまな板づくりによるふるさと納税返礼品の提供、高齢者の身の回り品整理箱(七つ道具入れ)を製作して高齢者へプレゼント、などの活動を通じて微力ながら役目を果たしています。

当工房はものづくり、特に木工品づくりが好きな方を公募し、応募いただいた12人のメンバーで平成26年に活動開始しましたが、6年経過する間に高齢化や体調不調による活動自粛メンバーが出て、現在の常勤者は6人までに減っています。

一方、前記の製品づくりを継続するほか、行政が計画の中の新事業に必要な商品づくりについて声掛けをされており、メンバーの補強を必要としています。

この際、余暇時間を使ってのものづくりに興味のある方へ輪に加わって頂きたく、お誘い申し上げます。

● 基本活動日は第2、4水曜日の午後1:00～4:30

場所は旧深見中学校の技術室です。

● 商品の売上げの一部による交通費と“こびり代”の実費程度の配当もあります。

木工の経験や技術などは必要としませんが、また、たいへん緩やかな輪での活動です。

お気軽に

事務局 ☎48-2001 岡 又は 佐藤 へお問い合わせください